

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	44	事業名	家庭児童相談室事業	担当部課	子ども部子ども家庭課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	2 子どもが元気に育つまち	決算書ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	—	会計区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款 - 項 - 目)		
	その他(関係計画、要綱等)	有 児童福祉法、第2期子ども・子育て支援事業計画	3-2-1 児童福祉総務費		
	事業開始の背景、経緯等	平成24年市制施行による福祉事務所設置に伴い、当時の子育て支援課に設置し事業開始			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可	(両者と協働不可の場合はその理由) 特に個人情報に配慮が必要な相談業務であるため。			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 育児やしつけの相談、児童虐待の通告や相談、子どもに関する幅広い問題についての相談のほか、DVIに関する相談、支援を実施
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 児童及びその保護者等
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 相談により適正な育児等の対応ができるように適切な支援を受けられる。

コスト推移	項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	事業費(A)		千円	予算	285	267	267	26
決算				252	242	237	17	
人件費(B)		千円	決算	6,120	8,550	10,566	8,139	
			総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	6,372	8,792	10,803
事業対象の数(D)	(R4年度は想定数)	人		10,786	10,876	10,852	10,792	-
			対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		0	0	1

成果推移	成果指標(事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	家庭相談員数		人	目標	1	2	2	3
実績				1	2	3	2	
(指標の設定根拠)		(数値目標の根拠)						
子ども・子育て支援事業計画の進行管理に基づく		子ども・子育て支援事業計画の進行管理に基づく(注意) 家庭児童相談員は要保護児童対策事業の会計年度職員報酬で計上。理由は児童虐待・DV対策等総合支援事業補助金(国1/2)の対象となるため。そのため、家庭児童相談室事業費と相談員数は運動しません。						
(前年から指標を変更した場合はその理由)								
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 令和2年度は、再任用保育士が着任したことにより達成はできている。令和3年度は再任用保育士が退職したため、会計年度月額で3人分予算計上するも2人の雇用となった。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 相談員は社会福祉士や精神保健福祉士などの有資格者に限られるため、雇用が困難である。また経験により相談への対応能力や範囲に差があるため、資質向上を目的に係内で定例の勉強会を実施した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 継続雇用により相談員の資質も経験により向上はしたが、社会福祉士や精神保健福祉士資格の正職員の雇用枠がないために、給与面から継続雇用が定着しない。社会福祉事務所として専門資格者の雇用については課題がある。

事業を構成する事務事業①	事務事業①	家庭児童相談室事業						
	活動指標(事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】	人	見込	3	3	3	3	3
実績			2					
(3) (その他)相談件数	件	見込	268	282	282	282	282	
		実績	282					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 相談員は1人は未雇用となった。相談件数の見込は前年度の実績値、こどもの発達相談室の件数を除いた件数。							今後の方向性	改善・見直し

事業を構成する事務事業②	事務事業②							
	活動指標(事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	事務事業③							
	活動指標(事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の指定の指標】		見込					
実績								
(3)		見込						
		実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 相談員の定着と資質向上
	中長期の目標	(いっごまで事業をどのような状態にしたいか) 子ども家庭総合支援拠点設置を令和4年6月とし、相談員の確保と資質向上を目指す。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて事業を実施してください。 ・行政改革指針に係る「横断的な事務の推進(連携改善)」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。 ・成果指標は、【事業意図】の成果が分かるアウトカム指標としてください。
内部意見への回答		